



だいの風

日高市立武蔵台小中学校

令和5年4月24日 第2号

今年度のキーワード「対話・創造・挑戦」

学校教育目標

- 自立 かんがえる子・じょうぶな子
- 創造 かんどうする子
- 共生 なかよくする子



「今年度の学校経営について」

校長 秋馬 信之

今年度の学校経営方針は、まだ学校運営協議会においてご承認いただいておりますので、学校教育目標や今年度の重点等の学校経営の骨格について、保護者・地域の皆様にお示しします。

○学校教育目標(目指す児童生徒像)

<自立>..かんがえる子・じょうぶな子

⇒自分で考え判断し、責任をもって行動する力を育みます。

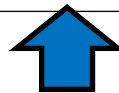
<創造>..かんどうする子

⇒創造は感動から、失敗を恐れず挑戦し、新しい価値観を生み出す力を育みます。

<共生>..なかよくする子

⇒思いやりをもち、自他を尊重する豊かな心を育みます。

○今年度の重点



<義務教育学校の土台をつくる>

「教育課程を構築する」

- ・PDCA サイクルで回す

<学力向上>

「児童生徒が主語となる授業」

- ・主体的・対話的で深い学びを軸に魅力ある授業をつくる
- ・自分の考えや思いを伝えあう授業をつくる
- ・タブレット端末を活用した質の高いオンライン授業の展開



<校内研修の充実>

「学力向上に係る研修を実施し、教職員の資質・能力の向上に努める」

- ・研修課題を教職員から募集し、自分事として捉えた研修を、計画的・組織的・継続的に行う。

<生徒指導・教育相談の充実>

「児童生徒最優先の姿勢に徹し、9年間一貫した指導・支援を行う」

- ・児童生徒の話を聞く、子どもたちと確かな関わり合いをもつ
- ・教職員間の報告・連絡・相談・見届けの徹底

特色ある教育活動

<異年齢の交流活動の推進>

<地域の教育力を生かした教育活動の推進>

<前期課程における一部教科担任制の導入>

※第1回の学校運営協議会は5月15日に予定をしています。学校経営方針（グランドデザイン）が承認されましたら、お示しします。

本校の特色ある教育活動の一つに「異年齢の交流活動」があります。先日、実施した「武蔵台オリエンテーション」「1年生を迎える会」「委員会活動」の様子を紹介します。

武蔵台オリエンテーションの様子



4月14日(金)、後期課程の生徒会本部役員の皆さんが企画した「武蔵台オリエンテーション」が5, 6, 7年生を対象に行われました。このオリエンテーションの目的は3つあります。①武蔵台小中学校の一員としての自覚をもつ。②委員会活動と部活動について知る。③8, 9年生は武蔵台小中学校の先輩としての自覚をもつ、ということです。

オリエンテーションでは、8, 9年生による部活動の実演や委員会活動の説明などがあり、「さすが先輩」と思わせる場面が多々あり、頼もしさを感じました。



1年生を迎える会の様子



4月18日(火)、前期課程の旧計画委員(6年生)の皆さんが企画した「1年生を迎える会」が行われました。この会の目的は、①1年生を温かく迎え仲よくしようとする態度を育てる。②武蔵台小中学校の一員としての気持ちを育てることです。

会は、旧計画委員の皆さんが企画し、2年生から9年生が1年生へのメッセージを送ったり、武蔵台小中学校クイズがあったりと、手作りのとっても温かいものとなりました。



委員会活動の様子

4月19日(水)、第1回委員会が行われました。9年生が委員会をリードし、1年間の活動計画等を決めました。



※現在、ホームページをリニューアル中です。今後、整備できましたら、保護者・地域の皆様にご連絡します。楽しみにしてください。